

箱崎中学校及び教育研究施設新築工事基本設計プロポーザルに関する第2回 質問・回答

※質問の内容は、質問書の原文のまま。

質 問		回 答
項 目	内 容	
駐車場台数について	学校利用関係者及び教育研究施設利用関係者に必要な駐車場台数をご教示願います。	学校利用関係者 15台程度（来賓者用） 教育研究施設関係者 10～15台程度（敷地レイアウトにより増減可） 上記内容で想定していますが、本基本設計の中で詳細検討の上決定していく予定です。
計画地と西側都市計画道路の高低差について	現在、計画地の地盤高さと、計画地西側の都市計画道路高さに高低差（目測で約70cm程度）がある状況ですが、高低差処理に関する今後の整備方針があれば、ご教示願います。	周辺道路と敷地高さの関係は、建物配置と敷地の出入り口等の配置及び、敷地の機能に基づく勾配等により、基本設計の中で検討の上決定していきます。
将来教室数増について	将来的な生徒数増加に備え、普通教室を最大30学級まで確保可能なスペースを備え設計することとありますが、今回、基本計画に記載の普通教室19CRに加え、増加分として11CR必要になるという認識で宜しいでしょうか。	特記仕様書記載のとおり、要求室は普通教室19CR・特別支援教室5CRの計24CRとし、最大30CRまで確保可能なスペースを備える為、差引6CR増加となります。
施設計画	配膳室は1階に配置されると想定していますが、各教室からは1階まで生徒が取りに行くのか、各階まで小荷物用昇降機等で学校関係者などが運搬し、生徒は各階の配膳室まで取りに行くのか、いずれの考え方でしょうか。	本基本設計の中で、関係各課に協議し詳細検討の上決定していく予定です。
施設計画	クラブ室について、想定されている室数をご教示ください。また、体育館を使用する競技のクラブ室についても運動場部分に設ける考え方で宜しいでしょうか。	現況運動系の部活動は（男女別）11ありますが、本基本設計の中で、関係各課に協議し詳細検討の上決定していく予定です。
施設計画	屋外関係施設として示されている物品庫、倉庫、危険物倉庫については、校舎近傍に独立した建屋として計画し、全て合築（倉庫棟といった呼称で宜しいでしょうか）のうえ適宜間仕切りを行うと考えてよろしいでしょうか。	本基本設計の中で、関係各課に協議し詳細検討の上決定していく予定です。
施設計画	基本計画によると、プールについては暫定と記載があります。25mプールおよび更衣室などの付帯諸室を運動場等に地上設置すると考えてよろしいでしょうか。或いは、開校当初は設置せず、将来設置可能なスペースを適宜確保するという考え方でよろしいでしょうか。	本基本設計の中で、関係各課に協議し詳細検討の上決定していく予定です。
施設計画	屋外関係として、太陽光パネルの設置が指示されていますが、建物屋上に設置すると考えてよろしいでしょうか。	本基本設計の中で詳細検討の上決定していく予定です。
施設計画	体育館、柔道場、剣道場について、空調の要否をご教示ください。全て必要な場合は、スポットクーラーなどの局所空調の採用を含め、設計段階で詳細検討のうえ決定するという考え方でよろしいでしょうか。	本基本設計の中で詳細検討の上決定していく予定です。

※質問の内容は、質問書の原文のまま。

質 問		回 答
項 目	内 容	
動線計画	敷地内への車両出入りについては、原田箱崎線、堅粕箱崎線それぞれから確保しても支障ないと考えてよろしいでしょうか。	本基本設計の中で詳細検討の上決定していく予定です。
施設管理	駐車場の管理方法について、学校関係者用と教育研究施設利用者用は分けて確保する必要がありますでしょうか。また、それぞれについて想定されている台数があればご教示ください。	学校利用関係者 15台程度（来賓者用） 教育研究施設関係者 10～15台程度（敷地レイアウトにより増減可） 上記内容で想定していますが、本基本設計の中で詳細検討の上決定していく予定です。
施設運営	運動場や体育館等の地域開放を想定されていますが、学校施設の地域開放について、開校当初に予定されている部分、将来的な地域開放を想定されている部分、それぞれについて、ご教示ください。	地域開放事業は、運動場・体育館・武道場が対象です。
周辺環境について	評価テーマ1のまちづくりを踏まえた施設計画にあたり、本計画地に近接する南エリア、北エリアで想定されている計画内容をご教示ください。	九州大学箱崎キャンパス跡地グランドデザイン及び、別添の令和6年9月議会福祉都市委員会報告資料「九州大学箱崎キャンパス跡地のまちづくりについて」（抜粋）記載のとおりです。
教育研究施設について	教育研究施設における、就業者数、利用想定人数、開館時間等をご教示ください。	常勤の職員は20人程度を想定しています。 利用想定人数は、最も大きな会議室で最大130名程度を想定しています。 開館時間については、今後検討していく予定です。
要求室の規模について	アリーナ（バスケット●面、バレー●面）、プール（25m●レーン）、トラック（一周●m）、球技スペース（サッカー●面、野球●面）の想定があればご教示ください。	運動場については、200mトラック、走路100m直線＋助走路15m、球技スペース（テニスコート2面、野球場（90m×90m）等）、（暫定）プール 25m7コース、体育館 1,060㎡程度を想定しています。本基本設計の中で詳細検討の上決定していく予定です。
技術提案書の作成及び記載上の留意事項	文字の大きさは11ポイント以上を厳守。とありますが、文章を補完するために必要となる視覚的表現内の文字の大きさについては、その限りではないとの解釈でよろしいでしょうか。	文章を補完するために必要となる視覚的表現において文字を使用する場合も、大きさは11ポイント以上としてください。
技術提案書の作成及び記載上の留意事項	文字の大きさは11ポイント以上を厳守。とありますが、タイトルや様式番号など提案によらない内容については、その限りではないという解釈でよろしいでしょうか。	タイトルや様式番号など提案によらない内容についても、文字の大きさは11ポイント以上としてください。
ヒアリングについて	「プレゼンテーションソフトを使用する場合、動画やアニメーションの使用は認めない」とありますが、提案書の拡大したものの説明箇所に印をつけたり、文字を拡大することは許容範囲と考えて宜しいでしょうか。	プロポーザル説明書19ページ 14.ヒアリング（1）③に記載のとおり、プレゼンテーションソフトのデータに、技術提案書に記載のない内容を掲載することは認めておらず、技術提案書の電子データを加工せずに使用することを想定しております。文字を拡大すること（部分的に切り取って拡大表示すること）は許容範囲ですが、技術提案書に記載されていない印を説明用に加えることは認めておりません。（ヒアリング時の指し棒やレーザーポインターの使用は可能です。）